

平成27年度第2回安城市自立支援協議会次第

日時：平成27年10月29日（木）

午後1時30分～午後3時

場所：安城市文化センター 1階講座室

1 あいさつ

2 議 題

(1) 作業部会及び各担当者会における活動内容について

ア 作業部会における活動内容について・・・・・・・・・・1ページ

イ 各担当者会における活動内容について

別紙資料

「各担当者会における平成27年度テーマ活動内容報告」・・2～12ページ

(活動期間：4月～8月)

(2) 地域生活支援拠点等について・・・・・・・・・・・・・・・・13ページ

(3) 新規補助制度の整備について

①軽度・中等度難聴児の補聴器購入補助について

②強度行動障害者支援事業費補助について

③重症心身障害者共同生活援助補助について

(4) 人材育成の方針について・・・・・・・・・・・・・・・・14ページ

3 その他

(1) 第6回あんぷくまつり開催について

日時：平成27年12月5日（土）12：00～16：00

場所：安城市民会館

※作品展示については、総合福祉センターでも展示します。

期間：12月6日（日）～12月13日（日）

(2) 第3回安城市自立支援協議会について

日時：平成28年2月18日（木）13：30～15：00

場所：安城市文化センター1階 講座室

平成27年度作業部会における活動内容

第2回自立支援協議会資料

回	開催日	協議内容
1	5月21日	①自立支援協議会について ②平成27年度第1回安城市自立支援協議会について ③各担当者会の勉強会について
2	6月18日	①平成27年度第1回安城市自立支援協議会資料について ②作業部会で検討する事項について
3	7月16日	①平成27年度第1回安城市自立支援協議会の報告について ②人材育成に向けたアプローチについて ③サービス等利用計画と個別支援計画との整合性について ④「あん・あん」における地区別懇談会での説明会の報告について（居宅担当者会） ⑤特別支援学校の卒業生の受け入れについて（通所担当者会）
4	8月20日	①平成28年度人材育成の方向性について ②「地域生活支援拠点等」について
5	9月17日	①作業部会及び各担当者会における活動内容について ②平成27年度第2回安城市自立支援協議会次第（案）について

平成27年度テーマ活動内容の報告（活動期間：4月～8月）

●居宅担当者会

テーマ1	人材不足の包括的な解決（1）
取組み概要	<ul style="list-style-type: none">・各事業所へ人材不足に関する現状把握のためのアンケートを実施。また、その結果を共有（添付資料を参照）。・結果を含め、現場の不安要因（知識・技術）の解消を図る。 例：勉強会・福祉用具の視点からヘルパーの身体の負担軽減を図る。

テーマ2	行動援護事業所数の増加（勉強会含む）
取組み概要	<ul style="list-style-type: none">・行動援護対象児者が移動支援を利用、また移動支援に変更できる行動援護対象児者が何名か把握。 （行動援護対象児者に適切な支援を提供するため）・多くのヘルパーに参加を促すために、勉強会又は座談会のどちらに重きを置くか検討中。

●通所施設担当者会

テーマ 1	事業所での送迎について
取組み概要	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の調査資料を基に事業所、学校での送迎サービスの課題 ・各事業所での送迎の現状、工夫 ・今後のアイデア（こんなのあったらいいな） ・他市の事業所送迎に対する対応調査 <p>送迎の課題が多岐に渡るためこれらをまとめ、報告書を作業部会に提出し、対応を委ねることとした。</p>
テーマ 2	困難事例の対応について
取組み概要	<p>事業所からの情報提供資料を基に、担当者会議までに各担当者で対応案を考えてきてもらい、会議当日グループワークの時間を作り案を出し合いながらまとめ発表した。検討した事例の事業所はその案を参考に支援を実施し、次回担当者会議でモニタリング結果を発表してもらう事になっている。</p>
テーマ 3	サービス等利用計画と個別支援計画の連携について
取組み概要	<p>サービス等利用計画の作成、更新及びモニタリング時期と個別支援計画の更新時期合わせることによりサービス等利用計画と個別支援計画の連携充実を図ることになった。来年度中を目途に各事業所の個別支援計画時期の調整を行っていく。</p>
テーマ 4	事業所空き状況調査、特別支援学校進路先調査について
取組み概要	<p>事業所空き状況調査は今年度4月、10月に実施することになっており、新たに現在の新規受け入れ可能人数を追加した。4月分は7月の作業部会で特別支援学校進路先調査と共に報告した。結果は新規受け入れ可能人数25名以上となり、進路としての受け入れは十分可能となっている。（生活介護）</p>

●児童担当者会

テーマ1	児童分野における人材育成について
取組み概要	<ul style="list-style-type: none">・各事業所で行っている人材育成の内容についての情報共有と課題についての話し合いを行う。・各事業所の質の向上に対しての取り組みとして研修に関するアンケート調査を行い、結果をもとに人材の「育成」を主とした内容での勉強会や学校見学を検討している。

テーマ2	通常学級の子、※発達障害の子の居場所作りについて
取組み概要	<ul style="list-style-type: none">・発達障害の子の受け入れを行っている事業所に事業所の方針や受け入れ人数の確認を行う。・発達障害の子の現状についての意見交換を行う。

※発達障害

脳機能の発達が関係する生まれつきの障害でコミュニケーションや対人関係をつくるのが苦手

①広汎性発達障害

コミュニケーション能力や社会性に関連する脳の領域に関連する発達障害の総称
自閉症、アスペルガー症候群ほか

②注意欠陥多動性障害（AD／HD）

「集中できない」「じっとしてられない」「考えるよりも先に動く」などを特徴とする発達障害

③学習障害（LD）

全般的な知的発達に遅れはないのに、聞く、話す、読む、書く、計算する、推論するなどの特定の能力を学んだり、行ったりすることに著しい困難を示すさまざまな状態

●ホーム担当者会

テーマ1	グループホーム（以下 GH）の地域啓発について
取組み概要	<p>2月10日（水）「支援者のための GH 見学会」を開催予定。地域の方達へまず、GHの事を知ってもらうことから始め、福祉現場に興味をもってもらい人材の確保に繋げていきたいと思っている。</p> <ul style="list-style-type: none">・現在、内容、チラシ（チラシ別添）などについて検討中。・現在、チラシ（案）ができており 11月下旬から 12月初旬配布予定でいる。・チラシの配布先に、各ホームのある町内の回覧板、学校や公共施設を考えている。広報あんにょうに障害者週間にあわせて見学会の告知を載せるかどうか検討中。

テーマ2	ホーム利用者の土日支援について
取組み概要	<p>365日型のホーム利用希望者が多いが、そのためには人材の確保が課題となっており、上記テーマ1の地域啓発により、人材確保に繋げていきたいとおもっている。</p>

●相談支援担当者会

テーマ1	相談支援員のスキルアップ
取組み概要	<p>相談支援員が担当するケースについて、支援目標や支援内容、課題や問題の抽出、解決方法について検討することで相談援助技術の向上を図っている。</p> <p>また、障害福祉に関連する制度をはじめ地域資源について、担当者を招き勉強している。</p>

テーマ2	個別支援計画との連携
取組み概要	<p>サービス等利用計画の開始時期、更新及びモニタリング時期と、個別支援計画の作成時期を合わせていくことをサービス提供事業所をお願いした。H28年度末までには実施を目標。</p>

テーマ3	地域課題の洗い出し
取組み概要	<p>市内の障害福祉について、優れている点、課題をおおまかに出し合った。</p> <p>今後、課題について検討し、課題解決に向けて協議できるように整理していく。</p>

●精神保健福祉担当者会

テーマ1	医療と福祉の連携について
取組み概要	<p>精神保健福祉担当者会は、福祉と医療の各機関のメンバーが一堂に会することができる場となっています。この利点を生かしたテーマで活動していきたいという思いから、今年度も昨年度からの継続の議題である「医療と福祉の連携」をテーマとしていくことになりました。具体的には、会議の場を各機関の事業所とし、見学と取組み報告をしていただくことで情報共有及び意見交換を行っています。</p> <p>既に2回の担当者会が行われ、第1回目（5月28日）は、社会福祉法人ぶなの木福社会（相談支援事業所ひだまり、地域活動支援センター陽なた、就労継続支援B型ぶなの木工房）、第2回目（7月23日）は、安城若者サポートステーションで実施しました。</p> <p>今後は、刈谷病院、神谷クリニック、ISF ネットライフ、ふれあいで実施する予定です。</p>

テーマ2	社会資源について
取組み概要	<p>フォーマル・インフォーマルを含めた社会資源について、現状を認識した上で足りないものを把握する目的で、今年度は社会資源についての洗い出しをすることになりました。</p> <p>具体的な進め方は、事例検討という形で、「こんな社会資源がほしいと思った」もしくは「こんな社会資源を使った」「このような事例のときに使える社会資源は？」などの意見交換をする形で進めていきます。</p> <p>前2回の会議では、時間切れとなってしまう実施できていませんが、第3回以降は、テーマ1の見学場所と事例提供者を一緒にすることなどで時間不足を解決していく予定です。</p>

● 就労担当者会

テーマ1	各事業所の特徴を障がい児本人と保護者へ伝えていく
取組み概要	<p>安城特別支援学校さんとの話し合いにより昨年より検討してきた 集団事業所説明会の開催について学校側との調整がうまくいかず 実施にいたりませんでした。</p> <p>但し、事業所紹介のチラシについては本年度中に取りまとめて 活用することとします。</p>

テーマ2	個別支援計画とサービス等利用計画とのすり合せ
取組み概要	<p>第3回の就労担当者会におきまして、相談支援担当者会の方 の同席の元で話し合いを行い、最終的には相談支援者の作成する サービス等利用計画のモニタリング時期に事業所が合わせて 行くことで一致しできる事業所から運用する。</p> <p>但し、運用していく中で出る問題点については都度担当者会で 話し合いを行うこととしました。</p>